



2025年1月29日

各 位

会社名 横浜冷凍株式会社
代表者名 代表取締役社長 古瀬 健児
(コード番号 2874 東証プライム)
問合せ先 執行役員 I R 部長 星 光孝
電話番号 045-210-0011

リスクマネジメント委員会設置のお知らせ

当社は、2025年1月29日開催の取締役会にて、当社グループ全体のリスクを一元的に管理することを目的として、社長を委員長とする「リスクマネジメント委員会」(以下、「本委員会」といいます。)を設置することを決議いたしましたので、お知らせします。

当社は、2025年1月6日付け「財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備及び内部統制報告書の訂正報告書の提出に関するお知らせ」で適時開示をさせていただいたとおり、決算・財務報告プロセスに関して内部統制上の不備があったことを重く受け止め、本委員会を設置することといたしました。

本委員会は、当社のリスクマネジメント活動(特定・分析・評価・対応)を統括するほか、グループ全体のリスク管理に関する基本方針等を整備することで、リスクの未然防止・早期発見・再発防止を図るとともに、個別リスク発現時の適切な対応を可能とする実効的かつ持続的な組織・仕組みの構築・整備・運用を目指すことにより、リスク管理体制の強化に努めてまいります。本委員会の詳細は以下のとおりです。

今後は、本委員会の活動を含む再発防止策を徹底し、株主の皆様を含むステークホルダーからの信頼回復に努めてまいります。

記

1. リスクマネジメント委員会(本委員会)の設置

リスク管理基本方針及びリスク管理規程に基づき、本委員会を設置し、全社的リスクマネジメントを推進します。本委員会での審議結果は、定期的に取り締役に報告します。

(1) 目的

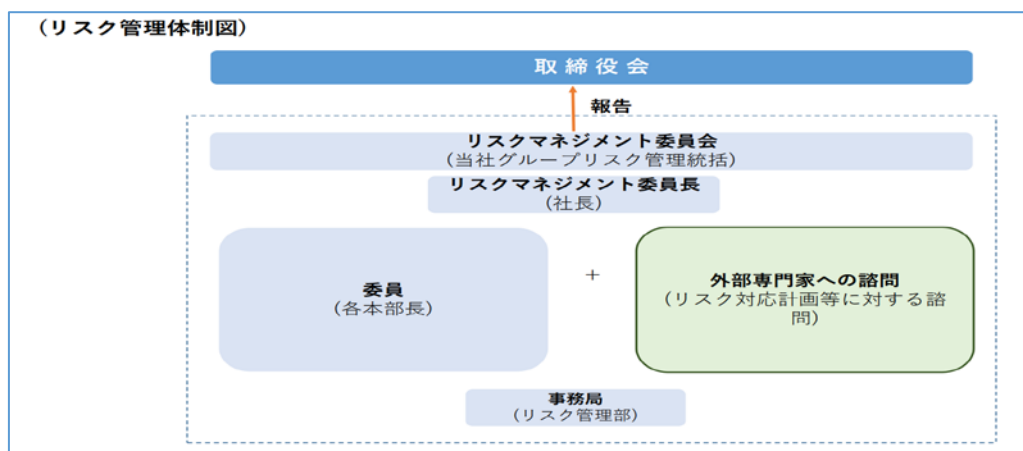
- ① リスクの未然防止・早期発見・適切な対応を可能とする持続的・実効的・組織的な仕組みの構築、整備とその運用
- ② 既発生事案の検証と再発防止

(2) 本委員会の体制及び運営

- ① リスクマネジメント委員長：社長

- ② リスクマネジメント委員：各本部長
事業総合企画本部長、冷蔵事業本部長、通関事業本部長、販売事業本部長
管理本部長
- ③ 事務局：リスク管理部（リスク管理体制の再構築及び強化のために 2025 年 1 月 1 日付で新設）
- ④ 外部専門家への諮問：対象事案の専門領域に応じた外部専門家の招聘
弁護士・会計士・コンサルタントのほか、対象事案に知見のある外部専門家を必要に応じて随時招聘いたします。
- ⑤ 開催頻度：四半期ごとに 1 回の開催とし、必要に応じて臨時で開催。
- ⑥ 本委員会の審議結果：取締役会に定期的に報告。

【リスク管理体制図】



2. リスクマネジメント委員会（本委員会）の設置による効果

本委員会の設置により、以下の効果が得られることを想定しております。

(1) 経営が能動的にリスク把握を行う仕組みの実現

経営のリスク認識を踏まえて全社的なリスクの特定と対応を能動的に行う仕組みが実現する。

(2) 外部専門家への諮問を円滑にできる体制の構築

事業計画・事業運営等における対象事案に適した外部専門家への諮問を円滑に実施できる体制が構築される。

(3) リスクの特定を適切に行う体制の構築

事業計画・事業運営等におけるスキーム全体に対するチェックを含むリスクの特定を適切に行う体制が構築される。

(4) 改善指示及び進捗管理によるリスク状況の改善

本委員会の審議により見直しや改善対応等の指示を受けた事案については、担当事業部門からの進捗報告を受けて、改善状況の評価を実施する。計画が未達であり、又は新たな潜在リスクの発生が見込まれるときは、リスクマネジメント委員長から対応策を指示し、継続的に進捗状況を管理する。

以上